



発行責任者  
社会福祉法人こころ 理事長 金子 智子  
こころ編集局  
諏訪市高島一丁目21番14号  
TEL 0266-54-5610  
FAX 0266-54-5618  
ホームページ  
[http://www.kokoro5560.or.jp/?page\\_id=773](http://www.kokoro5560.or.jp/?page_id=773)

2月25日(月)小和田地区社会福祉協議会の方がお見えになり、大きな段ボール4箱分もの清拭布をご寄付くださいました。

前日24日の日曜日に、有志の方々が、てんでに古着やタオルを持ち寄り裁断されたものです。

毎年実施されていて、今回は、地元の介護施設である、「こころ」にしてくださいました。

特養をはじめ、高島のデイサービスで、使用できるように配布しました。

(提供;地域交流センター)

## こころ暖まる 贈り物



▲ご寄付いただいた清拭布  
小和田地区社会福祉協議会の方々(写真左のお二人)

長時間かけて、生徒たちが一生懸命作成しました。今回は、依頼者の皆さんとの打ち合わせを持ち、利便性の良い製品づくりに心掛けました。

強さや座り心地を考慮して作成しました。ケガをされないようにやすりを一生懸命かけました。大切に使用していただければ、嬉しいです。



▲「ものづくり」の取り組みについて説明され、挨拶される西尾校長先生



▲「こころ」用に製作に取り組んでくれた生徒さんから説明を受け、ベンチと書棚を受け取る総務課長

昨年6月に「諏訪中学校ものづくり科 製作品への製作希望調査」のご案内をいただき、早速、製作を依頼させていただきました。11月に打ち合わせ会を行い、ベンチ3台と書棚6個をお願いしました。

そして、今年の3月13日の作品授与式となりました。書棚は、総務の書庫に。ベンチは、ひろばに置かせていただきます。「本当にありがとうございます。大切に使用させていただきます。」 (提供;総務課)



# ひな祭り



▲特定高島のおひな様

3月は、何と言っても「ひな祭り」ですね。事業所のお祭りの様子をレポートしました。

特定高島では、3月4日に「ひな祭り会」を開催しました。春にちなんだ歌や「うれしい雛祭り」を唄いました。

貼り絵で作ったお内裏様とお雛様の看板から、お顔を出されて記念撮影。皆さん変身したご自分の写真を



▲ひろば小規模のおひな様

ご覧になると「あっはっは、わっはっは」と大笑いして、「かわいいねぇ」と照れ笑いされていました。

おしまい、甘酒とひなあられを召し上がって頂きました。「ひなあられ、美味しいね。」「甘酒も甘くて美味しいわ。」と皆さんご機嫌でした。(提供;こころ高島特定施設)



▲照れ笑いしながら、皆さんにお披露目しました(特定高島)



▲貼り絵のおひな様づくりに夢中

ひろば小規模では、2月のイベントで、繭玉づくりやおはぎ作りをしました。それから何日も掛けて、布を使った貼り絵のお雛様を作成しました。

繭玉づくりは、小正月の恒例行事です。スタッフが用意した柳の枝に、ご利用者さん達が、白玉粉と上新粉を使って、カラフルな繭玉を作り、昔を懐かしみながら飾り付けました。

おはぎは、炊き上げたお米を半練り状態までに潰し、きな粉とあんことすり胡麻のおはぎを皆んなで食べました。また、小規模では、「通い」の方達に毎日「軽体操」をしてもらっています。



▲旗揚げゲームをしながら軽体操です。



3月1日 「ばあば」のフロアで、「じいじ」の入居者様と一緒にケーキを食べました。いつもは、居室対応の方もリクライニング車椅子を使って久しぶりに、皆さんと一緒に召し上がりました。

▲いつもは、お部屋で、一人のおやつ。今日は、皆と一緒にケーキをほうばります。(提供;グループホーム)